

管内ゴミ分別作業員転倒事故

- 発注期間 [REDACTED]
- 受注者 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
- [REDACTED]
- 件名 [REDACTED]
- 発生場所 東名高速道路(下り)美合PA ゴミ仕分け場
- 発生日時 令和8年6月22日 10時25分頃
- 内 容 ゴミ仕分け場内を清掃する際に足を滑らせ後方に転倒し、床で頭部と右手を打ちつけたもの。
診断結果から頭部打撲・右手(①右第4・5中手骨骨折 ②右有鉤骨剥離骨折 ③右肘部圧挫創)
R8.6.22より約1カ月間の安静加療を要する見込み

■時系列

6月22日(月)

- 10:25 事象発生
- 10:40 [REDACTED]よりメンテ担当者へ連絡
- 10:45 [REDACTED]が被災者を[REDACTED]へ搬送
- 10:52 [REDACTED]、メンテ本社へ連絡
- 10:55 [REDACTED]
- 12:40 [REDACTED]にて頭部CT検査および右手腕X線撮影
- 13:10 右手小指付け根の骨折で1週間安静との診断
- 13:40 頭部CT検査の結果、異常なしとの診断
- 15:10 被災者は[REDACTED]より美合PA(下り)へ移動
- 15:20 被災者が美合PA(下り)へ帰所、ヒアリング実施
- 16:10 被災者は退勤し、[REDACTED]からの紹介により[REDACTED]へ移動([REDACTED]で正式に治療)
- 19:20 被災者受診終了([REDACTED]) X線撮影 骨折は2本との事
6/23は有休、6/24は公休、6/25は様子を見て出勤判断

〇〇が〇〇の診断書を、被災者より取得
 傷病名 ①右第4・5中手骨骨折 ②右有鉤骨剥離骨折 ③右肘部圧挫創
 約1カ月間の安静加療を要する見込み
 当面、出勤せず自宅にて経過観察。

管内ゴミ分別作業員転倒事故

■ 位置図



美合PA①ゴミ仮置場

管内ゴミ分別作業員転倒事故

■発生状況

美合PA(下り)分別作業場内にて、ほうきを使用して床を掃く動作をした矢先に、濡れた床面に足を滑らせて転倒した。その際、頭と手(手の甲からひじにかけて)を床(コンクリート)に打ちつけたもの。

※ 被災者は耐油性長靴を使用

■被災状況

ゴミ分別作業員

頭部打撲、右手骨折(①右第4・5中手骨骨折 ②右有鉤骨剥離骨折 ③右肘部圧挫創)

・当該分別所は滑面タイルを採用しており、濡れた床面に足を滑らせて転倒したもの

■原因

・濡れた床(滑面タイル)で滑って転倒したもの。

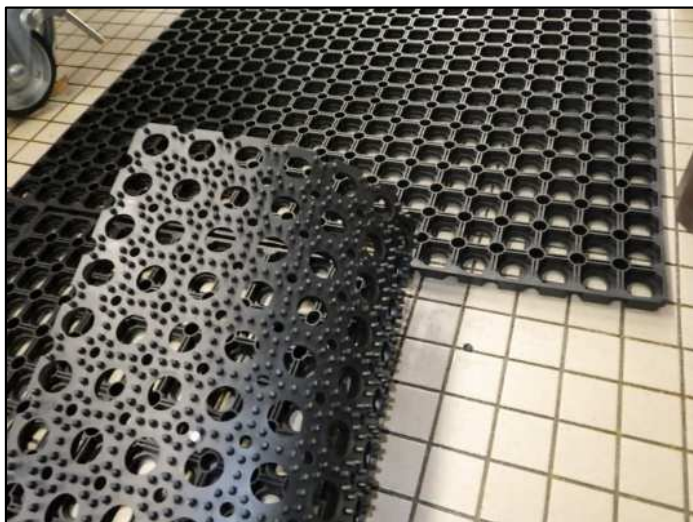
■対策

・防滑マット敷設による転倒対策(6/23敷設完了)。

※ 滑面タイル構造は美合PA(下り)のみ

・6/23に全休憩施設(豊田上郷仕分場、岡崎SAフードコート含む)を巡回し、情報共有と注意喚起、緊急安全大会を実施。

・転倒防止対策(防滑マット敷設)



対策前



対策後